

全国夜間中学校研究会 事務局よりの報告

7. 27全国に夜間中学の開設を！研修交流会 報告

みなさん、ご協力いただきありがとうございました

超党派の夜間中学等義務教育拡充議員連盟（以下、「議員連盟」）の国会議員の方々をはじめ、地方議員、夜間中学校・自主夜間中学の関係者など、約140名の様々な分野の人の参加で、衆議院第1議員会館で行いました。

議員連盟・笠事務局長の挨拶ではじまり、2019年度に夜間中学校の開校予定の川口市、松戸市の自主夜間中学からの報告、ニューカマーや不登校経験のある夜間中学卒業生



の話、全夜中研、文部科学省、議連からの話など大変内容の濃い交流会にできました。

2019年度に義務教育機会確保法は、法に規定した「3年後の見直し」を迎えますが、交流会に参加された各団体の意見を踏まえ、交流会参加者一同で議員連盟・笠事務局長に「法の見直しに向けた改善要望」を

手渡しました。

また、文部科学省初等中等教育局高橋道和局長より「全都道府県に1校以上の公立夜間中学を開設する」ことが、閣議決定されたとの報告も聞きました。大変重要な情報であり、今後さらに公立夜間中学開設に進む未設置自治体が増えるものと思われます。

議員連盟のかたがたをはじめ、みなさんのご協力で、研修交流会が実り多いものとなりましたことを心よりお礼申し上げます。今後とも、全夜中研へのご理解とご支援をよろしく願います。

なお、議員連盟に手渡した要望書を添付しますので、ご確認ください。

（全夜中研事務局）

※※お詫び※※

会の途中、配布された要望書と全国夜間中学校研究会・副会長がよみあげた要望内容の文言が、手違いで少し違っておりました。議員連盟に提出された要望書は、参加されたみなさんに配布しているものです。ご確認ください。どうも、すみませんでした。